

大好評の「新・健康講座」

～名称を変更し、1回目は大塚副院長が担当～
能代市以外の他県・他市町村の方も多数参加！

当院では地域住民の皆さまを対象に、健康増進や病気予防などに役立ててもらおうと「市民講座」を開催しておりましたが、他県・他市町村の方々も参加したいとの要望があり今年度から「健康講座」と名称を変更し開催することになりました。



記念すべき1回目は「どのような人が手術になるの？～整形外科編～」をテーマに大塚副院長が講演をしました。大塚副院長は、人工関節置換術で歩けるようになった事例を紹介しながら、手術になる人は、「心が健康な人」「痛みや苦痛をしっかりとと言える人」「病気で困っている人」「手術後にスポーツや仕事などの目標がある人」を挙げました。

当院では高齢者でも手術を希望する方が多くいますが、「投薬で治る人、リハビリで治る人、手術が必要な人を見極めながら治療を行っている」と親しみやすい口調で話しました。

講座終了後に提出していただいたアンケートには、「たいへん参考になった」「これからも講座を続けて欲しい」「また参加したい」など好評な意見がありました。その一方で病院に対しては、「予約なのに待ち時間が長い」等の厳しい指摘も書かれておりました。当院としましては、今後このようなご意見に真摯に対応いたして参りますので、引き続き多くのご意見をいただけますようよろしくお願いいたします。



次回の健康講座は下記のとおり行いますのでご参加の程、よろしくお願い致します。

(地域医療連携室 袴田宏人)

次回の健康講座

日時：7月19日(木) 15時～16時頃

会場：JCHO秋田病院2階 健康管理センター大ホール

テーマ：「知って得する、血糖のお話」

講師：糖尿病看護認定看護師 加藤 美由紀

(当院 人工腎センター 看護師長)



飾り付けた会場

看護の日

今年は認知症検査、フットケア、 オムツの選択法を追加 ～内容をパワーアップして開催～



オムツの選択法



フットケア

毎年当院で行っている「看護の日」。今年は例年よりさらに内容をパワーアップし、たくさんの方々にお越し頂き大成功に終わることができました。毎年行っている血圧測定&手マッサージ、骨密度測定、栄養指導、手洗い指導に加え、今年は認知症検査や当院認定看護師によるフットケア、オムツの正しい選択方法なども行い、来場者の方はそれぞれのブースで様々な体験をされておられました。一部の方からは、「毎年来てるよ」や「こういうイベントがあればありがたいね」などのお言葉をいただくことができました。



認知症検査

この看護の日のイベントが地域の方々や患者様とより深くコミュニケーションが取れる場になればと感じております。今年は都合により毎年大人気の腰痛体操を行うことができず、たいへん申し訳ございませんでした。

次年度は、さらにパワーアップしたイベントを行いたいと思っておりますので、ぜひまたお越しください。病院スタッフ一同お待ちしております。ありがとうございました。

(看護師会会長 袴田ひとみ)

テイクアウト専門店がオープン 地元の今出川珈琲館が出店

地元の喫茶店が当院にテイクアウト専門店を開店しました。開店したのは、平成 12 年に開業した老舗の今出川珈琲館。こだわりの自家焙煎コーヒーを患者さまや職員に手軽に楽しんでほしいと開店を決めたそうです。メニューはコーヒーのほか、カレー、パスタなどの軽食、新発売のレタス・ドックなどのパン類、コーヒーあんみつなどの甘味などを取りそろえています。その中で人気なのが当病院の名が入ったコーヒー「JCHOブレンド」があります。

来院の際には、どうぞご賞味下さい。

営業時間は午前 9 時 30 分～午後 3 時。
土曜・日曜・祝日は定休日となっています。

(地域医療連携室 袴田宏人)



「もの忘れ外来」のご紹介

些細なことでも、ぜひご相談下さい！

当院では、毎月第1・3水曜日の午後に「もの忘れ外来」を開設しております。
例えば…「この頃、よく忘れることが多くなった」という方、「家族の認知症と思われる症状が心配」という方、また「診断を受けているが、日常生活に困難を要してきた」など認知症に関する心配事や相談をお受けしております。

診察にあたる医師は、杉山病院（潟上市）から認知症の専門医を迎えて、患者さまやご家族としっかり時間をとって診察を行います。

なかなか気軽に病院に足を運ぶことができない分野ではありますが、物忘れが気になり始めた状態から生活にも支障をきたす困難な状態まで幅広く対応できますし、当院には認知症看護認定看護師もおり、一緒に対応にあたります。些細なことでもご心配がある方は、ぜひ外来にご相談ください。

診療時間：毎月第1・3水曜日、13時30分～（要予約）

予約受付は当院内科外来（14時～17時）までご連絡ください。

（外来 副看護師長 八木順子）



実践に即して、消防訓練実施

～停電対応、通報訓練、院内巡視、消火訓練、情報伝達訓練～

6月12日（火曜日）に消防訓練を実施しましたので報告いたします。消防訓練は年2回の実施が義務付けられており、大きく春と秋に実施しています。今回は午前中に附属老健の停電時対応用の自家発電機の始動テスト、午後には通報訓練、院内巡視、消火訓練、情報伝達訓練を実施しました。

そのうち情報伝達訓練はJCHO 秋田病院の「災害時連絡体制登録書」（緊急連絡網）に基づき実際に即して電話のリレーを実施しました。今回の訓練では概ねスムーズに電話リレーを実施出来ましたが、夜間・休日の際に速やかな情報伝達が可能かどうかは次回の課題として残りました。



消防訓練の目的は、消火器具の正しい使い方を理解すること、消防設備の動作状況を理解すること、そして防災意識を高めることにあります。今後とも皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

（課長補佐〈管理〉橋本正明）

